



# おかむら通信 第132号

平成28年4月

ごあいさつ

先月は、ふっと体調を崩し、約1週間の入院、そしてすぐにカムバックしました。いまは何の問題もありません。しっかりと診療を再開しています。ご迷惑をおかけいたしました。今後ともよろしくお願いたします。原因は？

<今月のことば>

A

自分のためだけに生きるのではなく他者に奉仕する喜びのために生きるべきです。  
アーチ C. クランフ

B

自分の足元を見つめ、世界とつきあおう。

院長

今月の比較的、簡単な課題について

- ① 血圧について；患者さんには皆様すべてに違った適正值があると思います。朝・昼・晩、寒い・熱い・緊張した・リラックスした・とても疲れた・十分余裕があるのだ、等の条件によって、個人々に変動があつてよいのです。
- ② 当院の CT supra-grande について；まだ全国にいきわたっていないきわめて性能のよい機器です。最高で80%被ばく削減、造影画像に優れ各相（動脈、静脈、門脈など）および体全身の細動脈の立体画像、VTE（深部静脈血栓）PE（肺動脈血栓）の描出にも優れています。検査は簡単に行えるのです。（読影は簡単ではありませんが）近くの先生方にも利用していただきたい、と思っています。
- ③ 痛みの治療、整形外科領域のペイン治療とは、また、違うものと思っています。
- ④ 最近ちいさなお子様の来院が増えています。急病はもちろんのこと、特に脱水状態になりかかったらすぐ来てください。赤ちゃんもどうぞ。
- ⑤ いま、薬を減らすようにしています、ご協力ください。
- ⑥ 国の医療政策により、いいのか悪いのか、今月4月から、1回来院時の処方日数が、特段の理由がない限り、30日になります。
- ⑦ 皆様の自己管理が良いので小さな奇跡が増えています。血管性病変も多いです。
- ⑧ データがすべてではありません。正常でも異常があります。異常でも心配ないことがあります。
- ⑨ 絶対に治らない、という事はありません。医師と患者さんが、一緒に少しでもあきらめずに戦ってゆけば小さな奇跡は起こっています。
- ⑩ 確かに膀胱がんにおいては、家系が関係していることが多いようです。

